

江東未来会議
第1分科会（子育て・教育分野）
第7回 議事概要

日時：平成20年2月22日（金）19:00～21:15

場所：文化センター2階 旧区政PRコーナー

参加人数：14人

1．開会

2．ワークショップ

（1）分野別提言書（案）の修正内容の確認

高重コーディネーター

- ・ 郵送でお送りしている提言書について表現や文言の修正についてご指摘をいただき、合意をはかりたい。
- ・ 次に発表会での発表者を決定していただき、発表内容についてグループごとに決めていただきたい。
- ・ 発表会当日は、お手元に配布している発表資料をスクリーンに映し出し、発表を行うので、内容についてご確認いただきたい。
- ・ 最初に提言書の修正について確認していきたい。前回の未来会議で修正意見が出た部分については、下線が引いてあるが、その確認とそれ以外にもあれば修正していきたい。最初の「現状および問題認識」についていかがか。

参加者

- ・ 7ページの2つめ「家庭の子育てを支援する地域の力が脆弱」としているが「脆弱」というほど弱っていないのではないか。「弱く」でもよいのではないか。
- ・ おなじ2つめの「・」の2つめで「隣同士であっても関わりを持とうとせず」については、持とうとしないのではなく、「持ちづらい」ということではないか。

参加者

- ・ 強く言わないと理解してもらえないのではないか。

参加者

- ・ 「希薄」という言い方もあるのではないか。

高重コーディネーター

- ・ 表現を少し緩和するのか、強調することで問題を浮き彫りにしていくか、ということだが、どちらか。

参加者

- ・ 強調するところは強調した方がよいので、見出しは「脆弱」と強めでよいのではないか。

参加者

- ・「考えられます」と結んでいるので、「脆弱」でよいのではないか。

高重コーディネーター

- ・「脆弱」はそのままとして、「持とうとせず」については「持ちづらくなっており」へ変更する。文中の「地域の力が脆弱になっています」はそのままでよいか。

参加者

- ・ 8 ページの 2 つめの「小学校 1 年生～ 3 年生を対象とした学童クラブは、100 人を超す小学生が入室している～」の部分であるが、事実誤認になるので修正した方がよい。「小学校 1 年生～ 3 年生」は低学年でもよいと思う。次の「100 人を超す～」以降については「100 人を超す過大・過密なクラブが出るなどの問題を抱えています」と修正した方がよい。

- ・ 次の「学童クラブについて江東区では」については、「放課後児童対策」とし、「空き教室を利用した放課後子ども教室」の次にカッコで「げんきっず」をいれた方がよいと思う。最後の「また、学童クラブに入所できない～」の部分は、4 年生以上でも「げんきっず」は受けているので、削除してもよいと思う。具体的なアイデアのところでも 4 年生以上への対応について記述しているので、ここでは不要だと思う。

高重コーディネーター

- ・ 最初の修正についてもう一度お願いしたい。

参加者

- ・ 「小学校低学年を対象とした学童クラブは、100 人を超す過大・過密なクラブが出るなど問題を抱えています」その次は「放課後児童対策については」として、「空き教室」はなくても通じるので不要で「放課後子ども教室（げんきっず）を設置して～」でよいのではないか。その次の「また、学童クラブに入所できない～」以降は削除でよい。

事務局

- ・ 「小学校低学年」でなければいけないか。

参加者

- ・ どちらも同じなので、どちらでもよい。

参加者

- ・ 9 ページの最後の の 3 つめの「・」で「小学校就学前に基礎的な能力を身に付けるよう、幼児教育や指導内容の違いを解消していく～」となっているが、保育園と幼稚園は目的が違うので、違いを解消するというのはおかしい。言いたいことは、幼稚園でも保育園でも基礎的な生活力を身に付けるということであるから「幼児教育や指導内容の違いを解消」というところを削除したらどうか。「基礎的な能力を身に付けることが必要だと考えます」でよいのではないか。

参加者

- ・ 幼稚園も保育園も「基礎的な能力を身につける」ことの違いをなくそうということなのではないか。基礎的な能力を身に付けさせる部分については幼稚園も保育園も同じであるべきということが書かれていればよいのではないか。

参加者

- ・幼稚園は勉強の経験をして小学校に上がってくるので勉強に対する抵抗感ないが、保育園は集団行動はあっても勉強をした経験がない。それが小学校に上がった時の違いを生む。

参加者

- ・そういう違いを埋めるために、保育園でも幼稚園のような指導をすればよいのではないか。

参加者

- ・保育園と幼稚園は役割分担があるので、違いはあってもよいのではないか。

事務局

- ・最下段の「違いがあります」を削除すると見出しにもってきている「 保育園と幼稚園の指導・教育内容に～」の根拠の文章がなくなる。

参加者

- ・「保育園と幼稚園における基礎的能力を身に付ける指導に違いがあります」ということではどうか。最下段は「小学校就学前に基礎的な能力を身に付けさせる教育が必要だと考えます」ではどうか。

高重コーディネーター

- ・最下段は、「基礎的な能力を身に付けさせるよう、教育内容の違いを解消していくことが必要だと考えます」については、「保育園と幼稚園の教育内容に違いがあります」という意見がある。これでよろしいか。

参加者

- ・10ページの地域社会の1つめの で、「しかし」が3回続いている。

参加者

- ・2つ目の「しかし」は不要ではないか。2つ目の「しかし」とその前の文章はつなげてもよいのではないか。

参加者

- ・3つ目の「しかし」はなくても意味が通じる。最初の「しかし」はそのまま、2つ目の「しかし」をとって前の文章とつなげて、三番目の「しかし」を取るということでよいのではないか。

高重コーディネーター

- ・今のご意見でよろしいか。その他にあればどうぞ。

参加者

- ・11ページの最初の「・」で「子どもが安全で安心して」の「で」は「に」ではないか。
- ・2つめの「・」で「成長していくためには、日常的～」はわかりにくい。

事務局

- ・2つ目は主語がないので「成長していくためには、地域の人々が、日常的に～」とすることではどうか。

参加者

- ・「安全・安心」となっているところは安心が先で、「安心して安全に」の方がよいのでは

ないか。

参加者

- ・ 2つめの「～、成長していくためには」の前に「～すこやかに成長」と「すこやか」をつけてほしい。

参加者

- ・「子どもが安心して安全に生活し、すこやかに成長していくためには、地域の人々が～」でいいと思う。

高重コーディネーター

- ・将来像に移る。12ページ以降でご意見があればどうぞ。

参加者

- ・「(1)」の一行目の「伸び伸び、元気な子ども」を「伸び伸びとした、元気な子ども」の方がよいのではないか。
- ・3行目「孤立した子育てに陥らない、」のところ「孤立した子育てに陥らず、～」ということではないか。

参加者

- ・6行目「基本的な能力を体得させる」は「社会性を身に付けさせる」ではどうか。

参加者

- ・「(2)」の12ページの最下段で「環境を重視するなど」が加わったがわかりにくい。

事務局

- ・「環境教育を重視するなど」ではどうか。

参加者

- ・「賦存」がわかりにくい。「ある」という意味なら「ある」でもよいのではないか。

参加者

- ・12ページの下3行に「農地」とあるが江東区には農地はない。「農園」としないといけな

参加者

- ・13ページの2行目「教育が実現」とあるが「教育を実現」ではないのか。

参加者

- ・地域社会の7行目「コミュニケーションがなくなってきています」は言い過ぎなので「少なく」でよいのではないか。

参加者

- ・下から4行目の「のんびりできる場所」の「のんびり」は「ほっと」に替えた方がいい。

高重コーディネーター

- ・14ページ以降については、会議時間が残り少ないため、取り組みの方向性の部分についてみていただきたい。

参加者

- ・14ページの下から3行目の「安心できる」を「安心してすごせる」ではどうか。

参加者

- ・「こどもも親も安心できる」という意味だと思う。

高重コーディネーター

- ・2つご意見があるがいかがか。「こどもが安心してすごせる」でよいか。それでよろしければ、19 ページの方向性についてはどうか。

参加者

- ・一行目に「学ぶ姿勢などを持たない」とあるが、むしろ「欠落した」「身に付けていない」「持てない」という方が適切ではないか。

参加者

- ・「持てない」でよいのではないか。

高重コーディネーター

- ・21 ページについてはどうか。その他全体で言い忘れてのことなどあればお出しいただきたい。

参加者

- ・16 ページの「育児担当部署の一本化」の概要に「たらい回しにならないよう」とあるが「育児のことは全てわかるように」の方がよいと思う。

参加者

- ・21 ページの「コーディネーターの育成・配置」で「中学校区に配置」とあるが、「小学校区」にしてもらいたい。

参加者

- ・小学校区では地区数が多く大変なので、始めは中学校区程度がよいと考えたところなので、手始めに中学校区に配置するというようなことにしてはどうか。

参加者

- ・22 ページのこどもの居場所の概要に大人が見守る公園とあるがプレーパークのことなのでカッコ付きでプレーパークを入れた方がよい。

参加者

- ・同場所の「たまり場」は「活動場所」とした方がよい。

参加者

- ・「区内の学校給食の食糧自給率 100%」より、国産で安全、食の安全を重視する表現がいいのではないか。

高重コーディネーター

- ・修正についてよろしければ、発表者の選定と発表の仕方についてグループで検討いただきたい。

(2) 提言書の発表者について

- ・グループごとに発表者を決定した。

(3) 発表のしかたについて

事務局

- ・パワーポイントの作りは、家庭、学校、地域社会の3分野に分けているが、各々の分野

とも最初に「将来像」次に「現状および問題認識」「取り組みの方向性と具体的事業のアイデア」の順となっているが、本編同様に「現状および問題認識」「将来像」の順番がよろしければ、そのように修正したい。

- ・修正した発表原稿は発表者にご確認いただく。

参加者

- ・冊子の内容順の方がわかりやすいと思う。

事務局

- ・それでは「現状および問題認識」「将来像」「取り組みの方向性と具体的事業のアイデア」の順に並べ直したい。それ以外に何か写真や図など入れたいものがあれば申し出ていただきたい。

3 . 事務局からの連絡事項

事務局

- ・発表会は、3月13日(木)19:00~21:00で、場所は文化センターホールである。
- ・感想シートを提出していない方は提出をお願いしたい。2月27日まで受け付ける。
- ・本日でた提言書の修正事項は、発表者にご確認いただき、了承後原稿確定になる。発表者以外の参加者は、発表会当日に配布する提言書でご確認いただくこととなる。
- ・本日がワークショップとして最後となる。ご苦労さまでした。

事務局

- ・基本構想審議会の件であるが、3月31日に1回目を開催し、12月まで審議を進め新しい基本構想を検討していく。区民の枠としては5名を確保し、各分科会から1名ずつの参加をお願いしたいと思っており、こちらの分科会からは曾根さんをお願いすることになった旨の説明があった。

以上